

■ 株式会社デジオンの取組み事例：個人識別情報（PII）のセキュリティDX創出

参加者

| | | |
|--------------------|------------------------|--|
| 企業 | 社名 | 株式会社デジオン |
| | 業種 | 情報通信業 |
| | 事業概要 | マルチメディアホームネットワーク事業 セキュリティ事業 IoTプラットフォーム事業 衛星・宇宙事業 |
| | 所在地 (都道府県・ 市区町村) | 福岡県福岡市 |
| 参加した 受講生 の概要 | チーム名 | チームP |
| | チーム人数 | 5人 |
| | スキル・PR | ローコード／AI／インフラの知見を持つメンバーが連携し、課題解決を行う |
| | 進める中で 工夫したこと | プロジェクト外の知見（営業／AI有識者など）を巻き込み、関連部署へのヒアリングを実施した |

実施概要

課題内容

- データ・デジタル技術を用いた「PIIのセキュリティDX」をテーマとした新規サービス開発を検討しているものの、市場ニーズとフィジビリティの不透明さから、検討が停滞していた。



実施した検討内容

- PIIの取り扱い部署に対しアンケート調査を実施
- アンケート結果をもとに非効率化の要因の特定、課題抽出
- 課題に対するコンセプト設計



検討の成果

- アンケート結果をもとにPII取り扱い部署が抱える課題の可視化
- 効率化とセキュリティの両立を可能とするAIを活用したPII統合管理のコンセプトの策定

株式会社デジオンの取組み事例：個人識別情報管理におけるDX促進サービスのコンセプト提案

実施内容の詳細

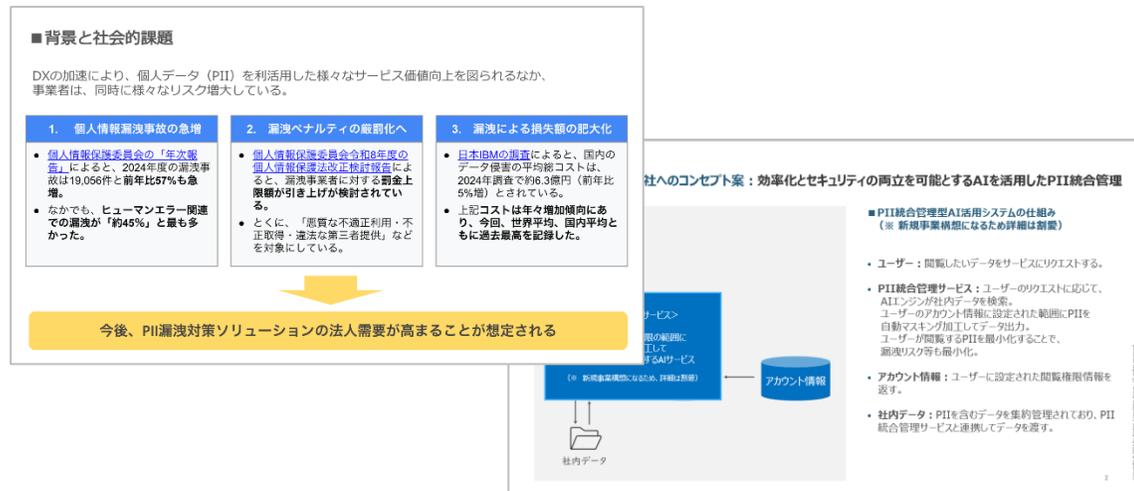
PIIの取り扱い事業者への聞き取りによる実査、およびデスクリサーチによる市場課題の調査にもとづき、ソリューションコンセプトを設計

- 個人識別情報（PII）取り扱い部署（営業担当、営業支援担当、派遣スタッフ登録担当、総務担当、健康管理担当）に対し、アンケート調査を実施
- アンケートの結果、「データの点在・煩雑化による工数過多」や「削除対象データの追跡性の欠如」等の課題を抽出
- 調査内容と抽出課題をもとに「効率化とセキュリティの両立を可能とするAIを活用したPII統合管理サービス」をコンセプト提案資料としてまとめ、デジオン社へ提示

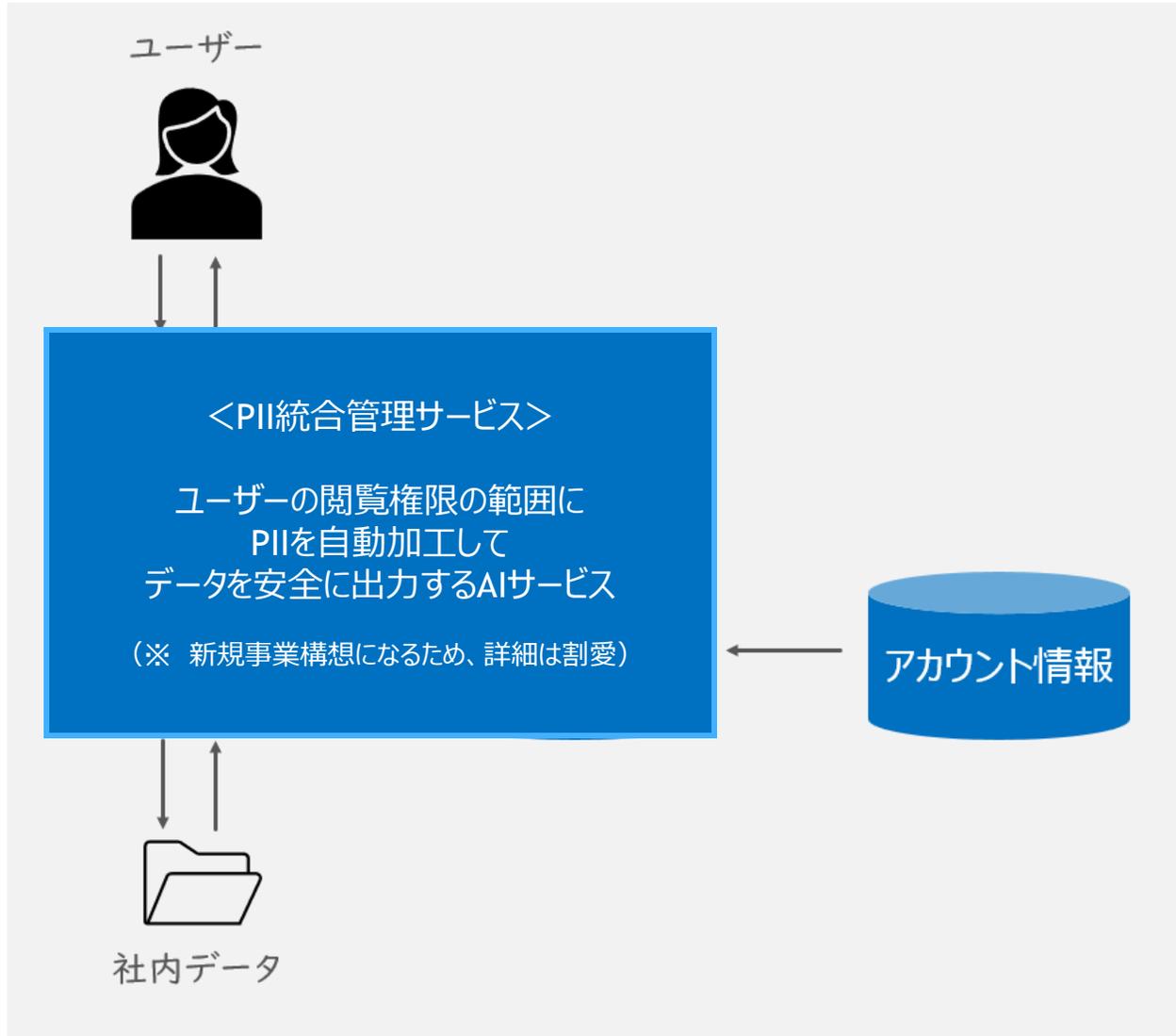
成果

提案コンセプトが、マッチング企業の新規事業企画案のベースコンセプトとして採用され、同社の事業推進に貢献した。

- コンセプトと合わせて研究開発内容まで提示することで、同社の企画承認プロセスに合わせた内容を提案することができた。
- 提案したコンセプトは、後日同社の経営層を含む企画会議へエスカレーションされた。



■ 株式会社デジオンの取組み事例：効率化とセキュリティの両立を可能とするAIを活用したPII統合管理



■ PII統合管理型AI活用システムの仕組み (※ 新規事業構想になるため詳細は割愛)

- **ユーザー**：閲覧したいデータをサービスにリクエストする。
- **PII統合管理サービス**：ユーザーのリクエストに応じて、AIエンジンが社内データを検索。ユーザーのアカウント情報に設定された範囲にPIIを自動マスキング加工してデータ出力。ユーザーが閲覧するPIIを最小化することで、漏洩リスク等も最小化。
- **アカウント情報**：ユーザーに設定された閲覧権限情報を返す。
- **社内データ**：PIIを含むデータを集約管理されており、PII統合管理サービスと連携してデータを渡す。